



宮林聡志 議員

定年延長による職員  
の定員管理は

宮林聡志議員 今年度

退職者から定年延長と  
なり勤務年数が長くな  
る。職員数、年齢構成  
バランス、新規採用な  
ど定員管理をどのよう  
に考えているか。

総務課長 令和5年度  
から退職年齢が段階的  
に引き上げられること  
になる。職員の年齢バ  
ランス、新規職員の採  
用、会計年度任用職員  
の雇用については、必  
要に応じて定員管理計  
画を見直すことも考え  
ている。

会計年度任用職員の  
勤手当制度の導入  
は

宮林議員 会計年度任

用職員の勤手当制度  
の導入はどうなるのか。  
総務課長 会計年度任  
用職員に勤手当が支  
給できることになった。  
他自治体の動向等を注  
視しながら支給するか  
決定したい。

雇用にあたり配慮が  
必要では

宮林議員 会計年度任

用職員は1会計年度  
(1年間)の任用とな  
っている。子育て世代  
の方も任用されており、

# 行政組織の強化を

回答 風通しの良い議論する組織に

再任用がされない場合  
は新しい雇用先を探さ  
なければならなくなる。  
職員からすれば不安な  
制度であり、雇用計画  
を早めに示すなど配慮  
が必要ではないか。

町長 会計年度任用職  
員の人数は予算編成に  
おいて綿密に検討して  
いくが、職員の意向調  
査を早めに行い、急激  
に雇用を切ってしまう  
ようなことはしない。

総合政策課長 今後定  
員管理計画とあわせ総  
合的に財政計画を策定  
していく。

一人が職場の雰囲気  
づくりに努め、垣根の  
ない意見を出し合える  
よう臨んでいく。

力アップの一つの方策  
ではないか。  
町長 小さい町にとっ  
て難しい面もあるが、  
一定の年数で定期的  
に人事異動を行い、広  
く経験してもらうこと  
も大事な視点だと考え  
ている。

行政組織力の向上策  
の考えは

宮林議員 多様な町民

ニーズを的確に捉えた  
行政運営を図ってい  
くことが町民からの信  
頼に繋がるものと思  
う。職員が同じ認識を  
持つて各課が連携し、  
役場全体の組織力を  
高めていく必要がある  
と思うが、組織力の  
向上策についての考  
えは。

町長 組織を活性化し  
力を発揮するためには  
組織の内部で風通し  
の良い組織でないと  
思っている。課長職  
だけ意識しただけでは  
浸透しない。職員ひ  
と

新しい発想を  
取り入れる  
観点から、  
ある程度の  
期間で人事  
異動を行う  
ことも組織

宮林議員 人件費は経  
常収支比率に長期間影  
響を及ぼすため職員数  
会計年度任用職員の処  
遇について、長期的、  
総合的に財政計画など  
で見極めていく必要が  
あるのではないか。

町長 組織を活性化し  
力を発揮するためには  
組織の内部で風通し  
の良い組織でないと  
思っている。課長職  
だけ意識しただけでは  
浸透しない。職員ひ  
と



職員プロジェクトチーム

# 「道の駅金山」で 町を元気に

回答 若手職員プロジェクトチームで検討



須藤典夫 議員

須藤典夫議員 議会と  
してポストコロナ交流  
人口拡大特別委員会の  
交流人口拡大方策とし  
て「道の駅」の役割は  
大きいという報告をま  
とめている。

そこで、引き続き調  
査検討を進めてもら  
いたいと考えているが、  
町の活性化策庁舎内の  
プロジェクトチームの  
4つ目のテーマとして  
若手職員に検討して  
いただけないか伺う。

町長 建設費及び運  
営費の負担に加え、産  
直等の商品確保と安  
定的な供給などでハ  
ードルが高く、町とし  
ては現段階としては、



道の駅「猪苗代」

に向けた動きというの  
はしていない。  
今回のプロジェクト  
チームは3つあって、  
1つはチームAとい  
う言い方になるが、  
人口減少カブの緩和策  
についてということ  
で検討している。

チームCが所得向上  
対策でチームBが町  
民への明るい展望とな  
っている。このチ  
ームB

の中に、「道の駅」に  
ついてのテーマも組  
み入れさせて、検討  
をさせていただくとい  
う方法を考える。

持続可能な農業の取  
り組み

須藤議員 下野明の養

豚場から出るコンポ  
スト堆肥の活用につ  
いて現在もみ殻堆肥  
に使われ、ニラ畑の  
地力維持

の効果を実証されて  
いる。  
今後水田などのほ場  
や、家庭菜園にも使  
用できるような有効  
活用出来ないか  
関係者から意見が寄  
せられてきている。  
「安



大商金山牧場

価で、手軽なペレ  
ット堆肥」の成形が  
必要となる。

そのためのプラ  
ント工場を整備する  
ことになるが、町の  
考えを伺う。

町長 今、資源が眠  
っている状態で町外  
のところで処理され  
ていく、それからす  
れば、様々な形で有  
効に活用もされる  
と思う。

難しいことである  
と思うのでJA金山、  
大商金山牧場、農業  
法人の方々が一同に  
集まって頂き、実  
現の可能性を模索す  
る。循環型農業とい  
う面と、それから実  
際の課題もあるので、  
それらが少しでも解  
消される方策に有効  
だとすれば、少々の  
支援はしていく必要  
性はある。